Panasonic

VIERA ビエラ

（イラスト：TH-P50R1）

取扱説明書（安全上のご注意）

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ
地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

R1シリーズ

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

気をつけていただく内容です。

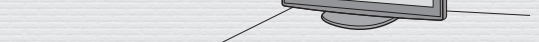
● ご使用前に「安全上のご注意」をお読みのうえ、大切に保管してください。
● 別冊の「サブガイド」および「かんたんガイド」「接続ガイド」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
● この「安全上のご注意」は下記の機種で共用しています。
品番：TH-P50R1/TH-P46R1/TH-P42R1/TH-L37R1/TH-L32R1
● この説明書のイラストは、各機種共用のイメージであり、実際とは細部が異なります。

TQBA0686

⚠注意

プラズマテレビ／液晶テレビ共通項目

■本機の通風孔をふさがないでください

禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。
●本機は上面、左右、後面は10 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
また、据置きスタンド使用時は本機下面と床面との空間をふさがないでください。ただし、壁掛金具使用時は対応する工事説明書に従ってください。
●押し入れ、本箱などの風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
●あお向けや、横倒し、逆さまにしないでください。

■ディスプレイパネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■接続ケーブルの処理は確実に行ってください

ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされますと、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。
● 電源プラグやアンテナ線、電話線、機器間の接続線や転倒・落下防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
● 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。

■接続ケーブルを引っぱったり、ひっかけたりしないでください

禁止

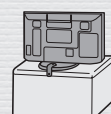
倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。
● 特にお子様にはご注意ください。

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

S0509-3069

⚠注意

プラズマテレビ／液晶テレビ共通項目

■本機に付属している転倒・落下防止部品を利用し、本機を固定してください

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。
● 転倒・落下防止は、サブガイド23ページ参照。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

禁止

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

お手入れについて

■通風孔に付着したほこりやゴミをこまめに取り除いてください
内部の掃除は販売店（ご都合がつかない場合はサブガイド58ページの連絡先）に依頼してください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店または、サブガイド58ページの連絡先にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。
● 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
● BS・CS放送受信用のアンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

プラズマテレビ 対象項目

■付属の据置きスタンドは本機以外には使用しないでください

禁止

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

■組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください

不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

■本機と据置きスタンドの取り付け、取り外しは2人以上で行ってください

本機が落下してけがの原因となることがあります。

■運搬や移動をする場合は、指定した個所を保持して行ってください

落下してけがの原因となることがあります。

■テレビ本体を左右いっぱいに回転しても、据置きスタンドがテレビ台などからはみ出さないように設置し、回転範囲内に手や物を置かないでください

落下や指づめなどのけがの原因となることがあります。

⚠警告

プラズマテレビ／液晶テレビ共通項目

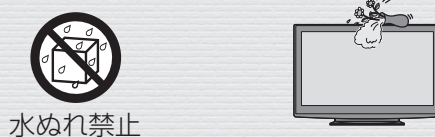
異常・故障時には直ちに使用を中止してください

■故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く!

■内部に異物や水などの液体が入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く!

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器)

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

- 特にお子様にはご注意ください。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

火災・感電の原因となります。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線や本機には触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

プラズマテレビ／液晶テレビ共通項目

■不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

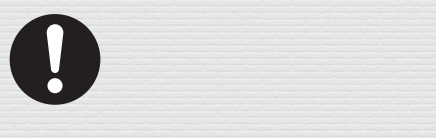
■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

誤って飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■ぬらしたりしないでください

火災・感電の原因となります。

■壁掛け工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

- 指定の取り付け金具をご使用ください。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、本機を改造しないでください

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

高圧注意
サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。
内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

プラズマテレビ／液晶テレビ共通項目

電源コードについて

■電源コード・プラグを破損するようなことはしないでください

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)

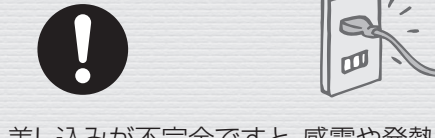
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■電源プラグのほこり等は定期的に取り除いてください

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。

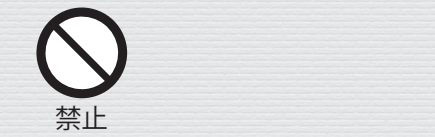
- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

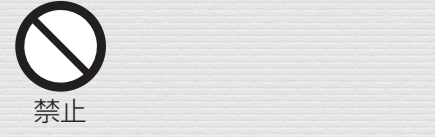
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください

感電の原因となります。

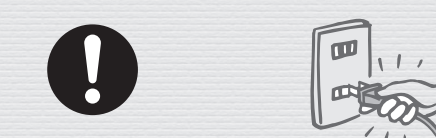
■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしないでください

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

プラズマテレビ 対象項目

■電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください

火災・感電の原因となります。

⚠注意

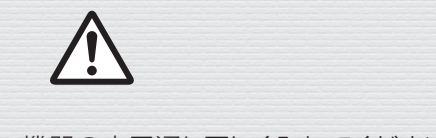
プラズマテレビ／液晶テレビ共通項目

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

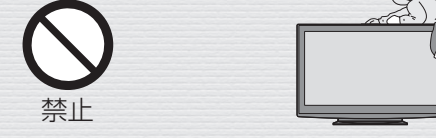
電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

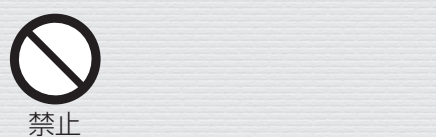
■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください

⚠

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

■上に物を置かないでください

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■脚立を立てかけるなどしないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

■移動させる場合は、衝撃を与えないでください

本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。